

令和5年11月10日

御礼状

謹啓

立冬とは申せ、今年は暖かい晩秋でございます。コロナの感染状況も落ち着き、ほっとしたところではありますが、まだまだ予断を許さない状況です。また、平素より格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日は、北三陸じもっと基金に皆様のご厚意により、22万1千円ものご寄付を頂戴しましたこと、心より感謝申し上げます。現在、私たちの事務作業はノートパソコンを使用して行っており、より効率的に働くために、画面の大きいデスクトップパソコンの導入を願っておりました。皆様の共感ご寄付により、この願いが実現したこと、ご報告申し上げます。これはひとえにあなた様をはじめ多くの皆様方のご支援の賜物であります。

私たちは、地域の精神保健福祉向上の支援活動を展開しております。具体的に自殺予防（ゲートキーパーの活動）に貢献するため、傾聴活動に取り組んでいます。困りごと相談、高齢者の集い・通いの場として「サロンこころ」を開設して介護予防の一助も担っております。高齢者の外出の機会を多くし精神的安定や身体的フレイル予防・改善に努めております。ICTを利用した若年者対策にも支援活動を進めております。土曜日・日曜日・祝祭日を除き、毎日午前9時30分から午後3時まで対応しております。是非お立ち寄りください。

今後とも、私たちは地域の皆さまと共に、より良い地域社会の実現に向け、一層努力してまいります。皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本来なら参上すべきでありますが、略儀ながら書中をもちましてご寄付の御礼を申し上げます。

謹白

特定非営利活動法人 サロンたぐきり
理事長 関合 征子